

令和7年度学校だより 草庵先生に学ぶ宿南小学校



宿南小HPアドレス

しゅくなみ



No.10

令和8年1月13日

旧年中は、大変お世話になりました。本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

謹賀新年

1月7日（水）3学期の始業式を迎える。保護者の皆様、地域の皆様、旧年中は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。本年の干支は午年（うまどし）。皆様の万事が「うま」くいくことを願っております。年末年始には、但馬の冬らしく、雪が降りました。宿南地区は、雪が残っていませんが、私の住んでいる村岡川会地区では、まだまだ雪が残っています。年末年始は除雪作業で汗を流しました。但馬ならではの気候に、嬉しいような、雪が降らない地域が羨ましいような複雑な気持ちでした。私から、子どもたちに2学期の終業式で、「年始の目標は、『志期高遠 功貴切近』で考えてほしい。具体的には、大きな目標を達成するために、身近なことから始められるような、目標を設定することと、お手伝いは、言われてからするのではなく、自分で決めて行動に起こしてほしい」と話しました。ご家庭での子どもたちは、年末年始どのように過ごしていましたか？また、志を立てるような様子はありましたでしょうか？子どもたちが、自分の意思で、目標に向かって努力する姿をたくさん見られるような1年になってほしいと願っています。3学期の始業式では、自分の決めた目標達成のため身近なところから日々努力すること。自分の内面を成長させてほしいことを話しました。



芸術文化観光専門職大学と東井義雄先生ゆかりの地を見学しました。（4年生）



12月3日（水）伊佐小学校の4年生と一緒に、芸術文化観光専門職大学と東井義雄先生の生家「東光寺」、但東町の東井義雄記念館を見学しました。芸術文化観光専門職大学では、大学生が実際に講義を受けている姿や、図書館や演劇舞台、演劇舞台の裏（大道具や小道具を作る部屋）などを見学させていただきました。また、東井義雄先生の生家東光寺では、東井義雄先生の息子さんの奥さん（元東井義雄記念館の館長さん）に東井義雄先生の人柄や子どもの頃から、先生になってご退職するまでのエピソードを詳しく話していただきました。全員にお菓子もいただき、大変恐縮いたしました。東井義雄記念館では、動画を見させていただいたり、東井義雄先生の残された言葉の数々を教えてもらいました。

南但消防本部と南但馬警察署を社会見学しました。(3年生)



12月4日(木)に、3年生が伊佐小学校の3年生と一緒に、南但消防本部、南但馬警察署を社会見学しました。南但消防本部では、ドラマ「エマージェンシーコール」にあったような、管制室に入れさせていただき、119番通報をする方法や、管制官が電話で対応する様子を模擬的に見せていただきました。また、3階ぐらいの高さから、布袋の中に入って安全に降りたり、煙の充満した迷路のような部屋に入り脱出したりと、消防本部ならではの体験をさせていただきました。南但馬警察署では、小森一千翔君のお父さんにも来ていただき、警棒や手錠、防弾チョッキなどに触らせてもらったり、実際に着用させてもらったりしました。その後、パトカーや白バイに乗せてもらったりほか、神戸の本庁との無線のやりとりを聞かせていただくなど、警察署で多くの貴重な体験をさせていただきました。

お仕事ワークショップ(5.6年生)



市役所の国家戦略特区課の方の仲介で、芸術文化観光専門職大学の先生と養父市内のカバンのメーカー「オグラ」さんのスタッフの方々にお越しいただいて、お仕事体験ワークショップとして、ふでばこ作りの体験をしました。革を型抜きしたり、ミシンを使ったりしました。型抜きでは、金属の型を革に立てて、金づちでガンガンたたきました。ミシンは、学校で使うミシンとはまるで違って、足である程度の操作ができるミシンでした。また、芸術文化観光専門職大学の先生に物の価格設定についてのお話を聞きました。材料費や、行程に係る人件費などの経費、輸送コストなどが計算されて、価格が決まっていくのだというお話を聞かせていただきました。

<行事予定QRコード>

